

もり研 for Teachers



今年も
みんなで
もり研!

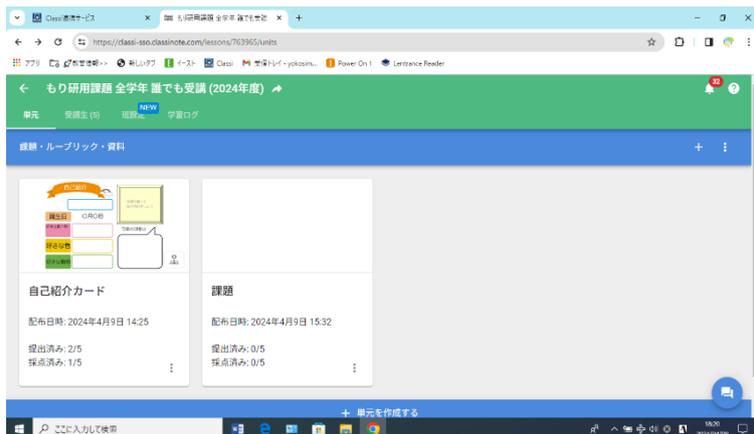
【令和6年度4月の研修報告】

新年度がスタートし、本校でも新しいスタッフを迎えました。同じ県立高校と言っても各学校で使用しているタブレットや ICT 機器は違っています。また、採用しているアプリもさまざまです。そのため本校で採用しているアプリを一日でも早く活用してもらうために、今月は新任者を対象とした教科別スタイルのもり研を実施しています。

各教科で「ClassiNOTE」をよく活用している教員が講師となり、実践に基づいた事例などを使いながら説明をしてくれています。実際の授業でどう活用しているのかがわかり、各自の授業に落とし込むことが容易になります。まずは基本操作を学んでから、実際に授業課題を作成したり、または生徒用画面にログインし、生徒役をやることで、生徒はどう見えているのか、どう使っているのかを体験し、ClassiNOTE への理解を深めています。

【本校職員がよく使う ClassiNOTE 機能とは】

★「課題テンプレート」はかなり便利。一から作成しなくてOKで時短になる。さまざまな工夫を凝らしたテンプレートが満載



新任者が生徒となり、ClassiNOTE を使い、「自己紹介カード」を作成。共同閲覧やコメント機能などを使ってみました。リアルタイムなリアクションに思わず感心！

★「ムーブパーツ」は Jamboard と比べて、自由度があり、ロック機能により生徒が勝手に編集できないのがいい。

★「ワードクラウド」は振り返りに最適！

★「いいね」や「コメント機能」は相互評価に。

★「グループ課題」は協働学習にピッタリ

★表示名を「匿名」にすることで発言しやすく。

